

研究旅行の学びを電子書籍化する

和光高等学校

小池 則行

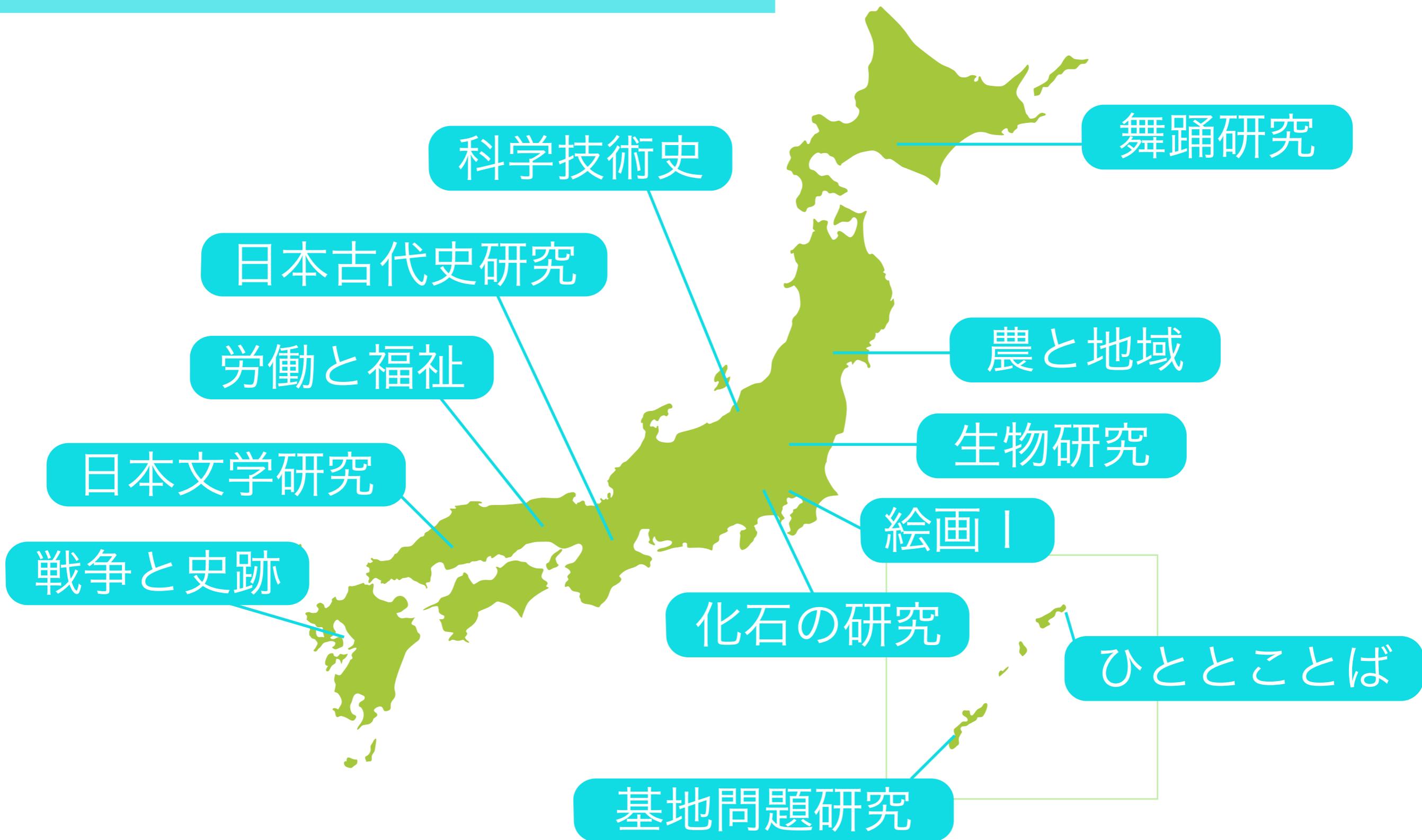
必修選択A講座

- ◎2年次開講 12講座（20～30人程度）
 - ◎現実社会とつながる内容
 - ◎フィールドワークを重視
 - ◎高校生の目線から社会問題を捉える
 - ◎10月に3泊4日で実施される「研究旅行」
- 





必修選択A講座 研究旅行先





自分の学んだこと、共有されている？

情報科カリキュラム ~~×~~ 必修選択A講座

3年

プログラミング
演習

ウェブ
コミュニケーション

2年

情報社会とコンピュータ

必修選択A講座

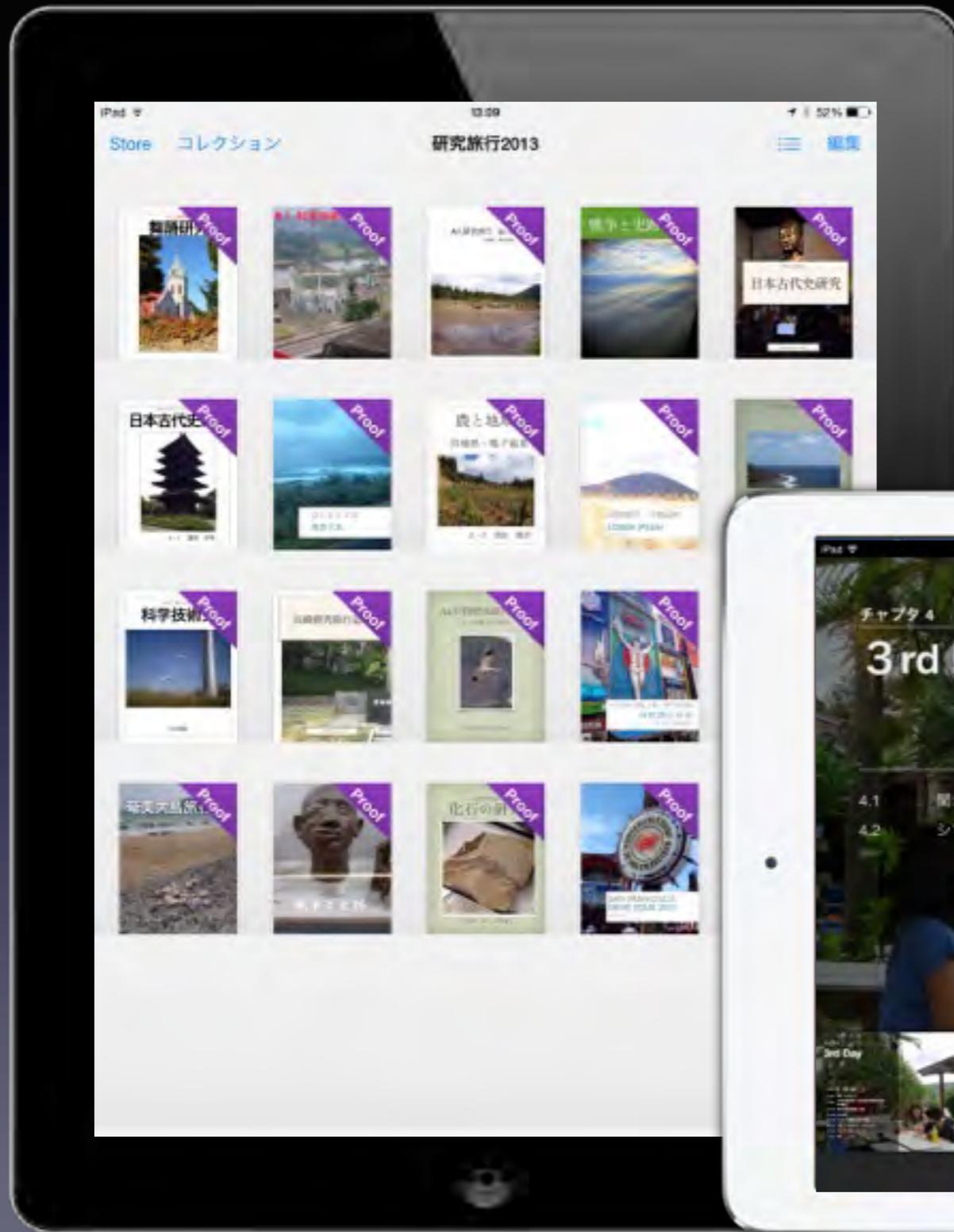
1年

情報

【情報デザイン】

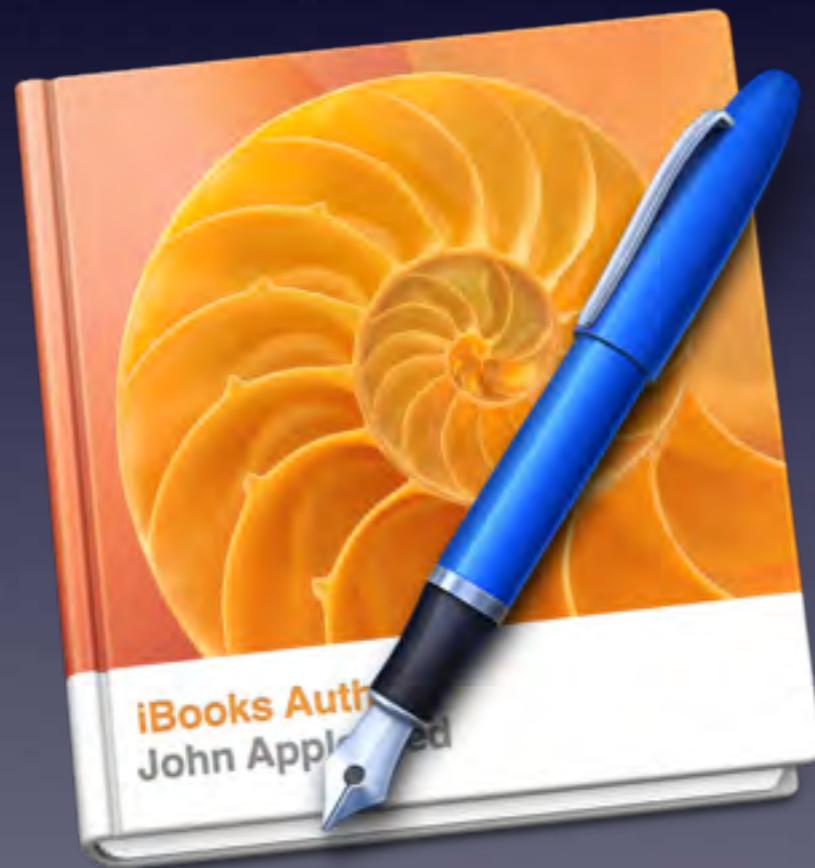
情報を対象者に的確に伝えるための手法

Wikipedia



iBooks Author

Create your own interactive contents



- ✓ Create your way
- ✓ Create your own pace
- ✓ with your materials

iBooks Authorによる電子書籍 制作のワークフロー





研究旅行note

電子書籍制作のプロセス

企画

- 企画
- 条件
- ページ構成

編集

- 資料整理
 - 学習ノート
 - 現地で入手した資料
 - 写真・ムービー
 - レコーダー
 - ウェブサイト
 - 参考文献 新聞記事
- 図・グラフなど画像パーツ制作
- 材料選定

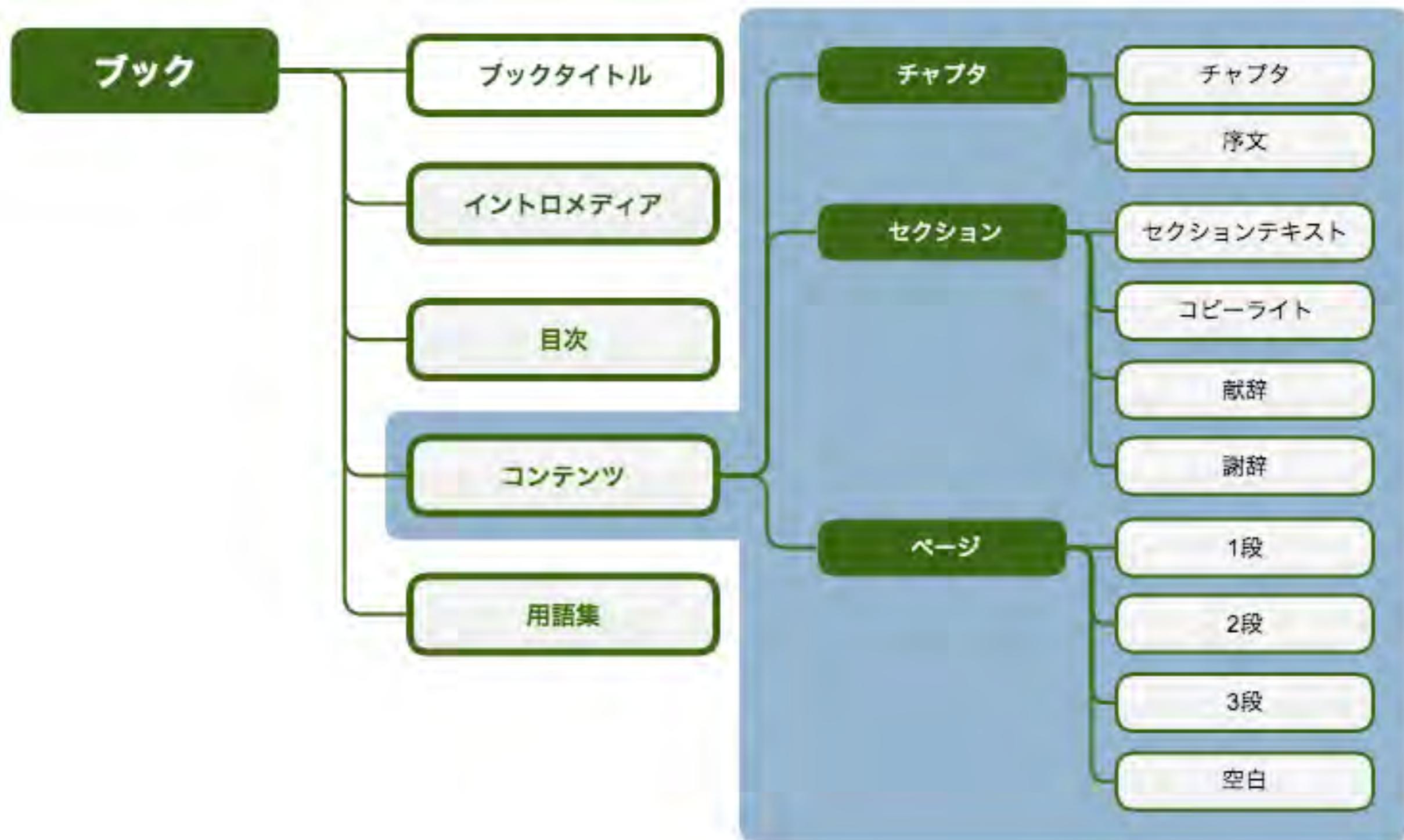
デザイン 制作

- 原稿作成
- iBooks Authorによる制作
 - 原稿作成
 - テンプレート選択
 - 紙面デザイン
 - 原稿流し込み
 - 画像・動画・その他ガジェットの設定
- 校正
 - iPadへの流し込み
 - 挙動確認
 - A選択講座担当 教員によるチェック
 - 修正

発行

- 最終書き出し

iBooks Authorのブック構成



Freemindを使ったブックの構成

チャプタ1 奄美大島概要 セクション1 奄美大島基本情報

- 簡単な人口
- 名産品
- 方言
- お店
- 食
- 伝統 踊り

空港 羽田→鹿児島 鹿児島→奄美大島
初めてのちっちゃい飛行機

初めての奄美大島での食事 鶏飯 (名物)

サトウキビ体験 台風接近 強風のため中止

一日目

商店街散歩 奄美大島ならではの食べ物 ミキ

夜ご飯 バーベキュー

“ “ フリーマインドを使ったときから全体的な内容をつかむことができていました。素材も十分確保していたので、準備は問題ありませんでした。

概要

奄美大島での生活 初めての聞き書き 方言で野菜の名前

岬で記念撮影 強風

海岸でゴミ清掃 光小学校・鶴川小学校で...

二日目

夜ご飯 カツカレー

八月踊り体験 奄美高校の方の発表 体験

当日の天候。

概要 天気

最後の聞き書き 奄美大島での生活 自給自足の話 終戦後の生活 教科書お下がり

マングローブカヌー体験 難しかった 約1時間30分 カヌーの不備で落ちた子も

三日目

夜ご飯 島料理 油ぞうめん しぶりの煮物 もずくの天ぷら サーターアングギー

A1 ひとつとことば 奄美大島旅行記

iBooks Authorによる編集

“チャプタが1個できるとまわりの人に確認をしてもらってお互いによい悪いを言い合ったりした。アイディアを出し合って作っていったので、正直自分一人で作った感覚はない。

iBooks Authorによる編集

“

電子書籍を作成するにあたって、第1に優先したのはその旅行中に感じた私自身の気持ちである。教科書では学ぶことのできない、現地の生の声を中心に私が感じたこと、訴えたいことを表現できるような書籍を創ることを目標とした。

iPadを使って自分の本の売り込み

“

自分の作った書籍のプレゼンは意外と簡単だった。なぜなら自分が作った書籍だから、一番知っているのは自分だから。

Air Playをつかってプレゼンするのは楽しかった。

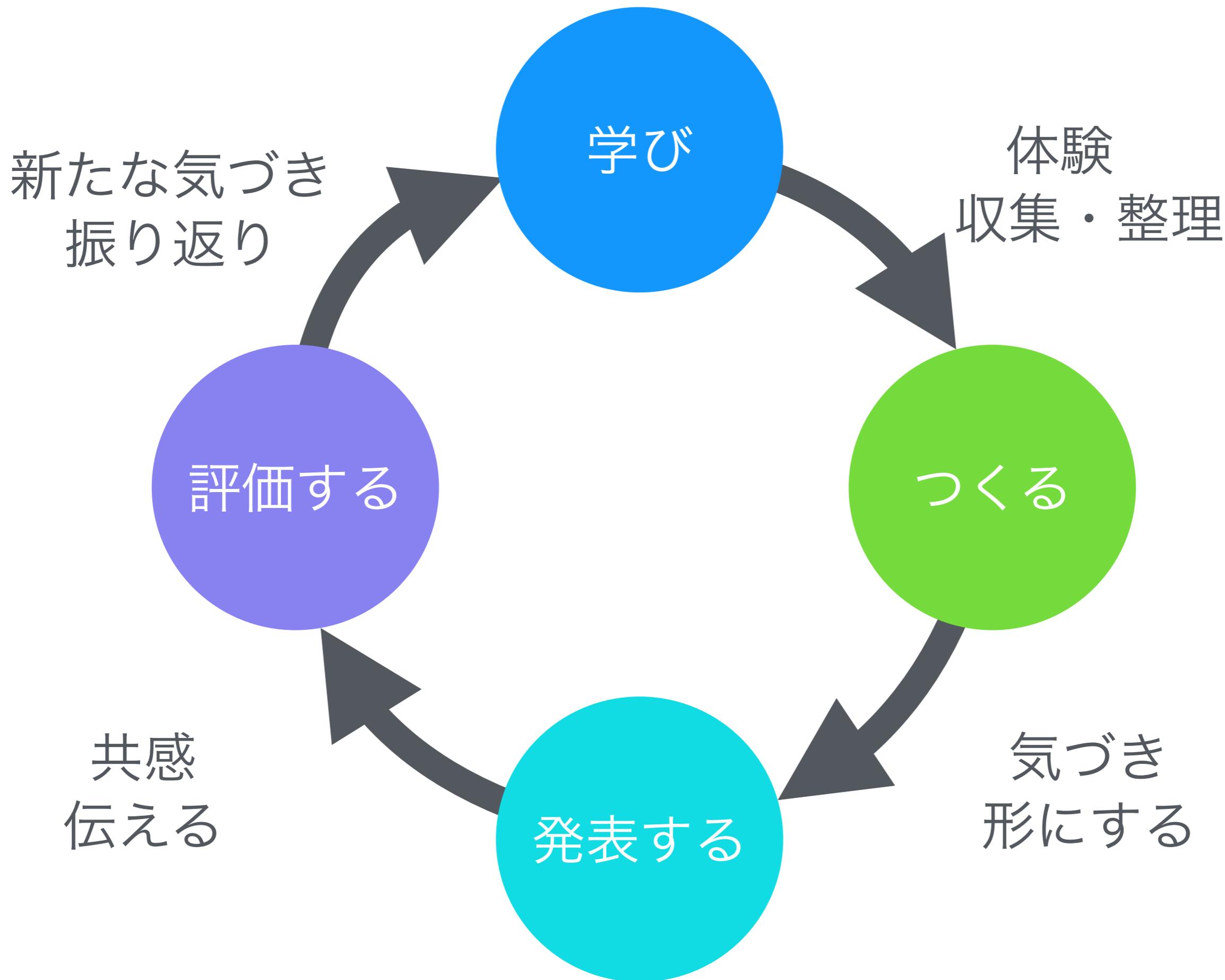
電子書籍のレビュー

“ “ 選択Aの先生にアドバイスをもらったことで完成度が高くなった。他人の視点でチェックしてもらうことはとても大事。

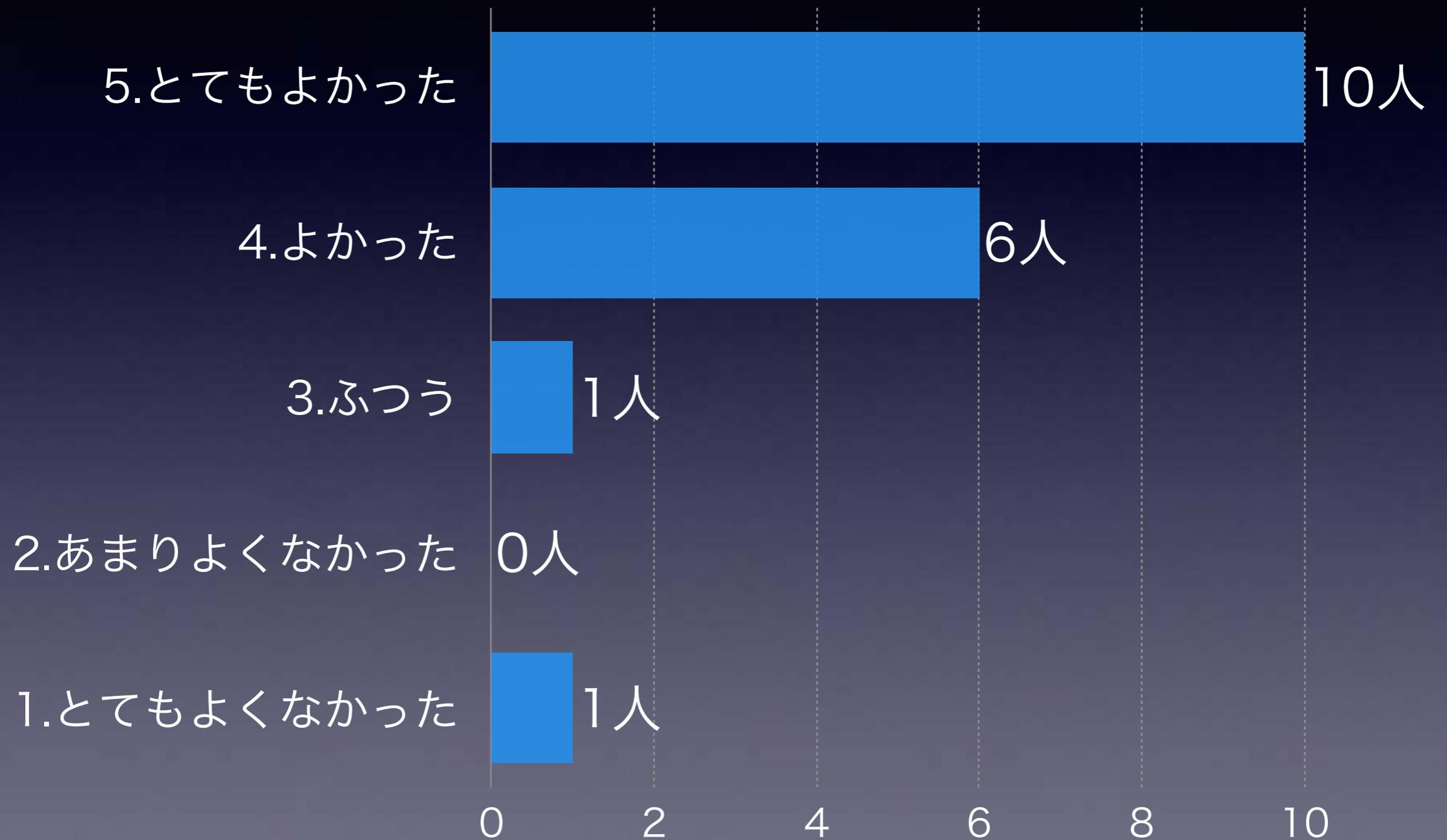
電子書籍のレビュー

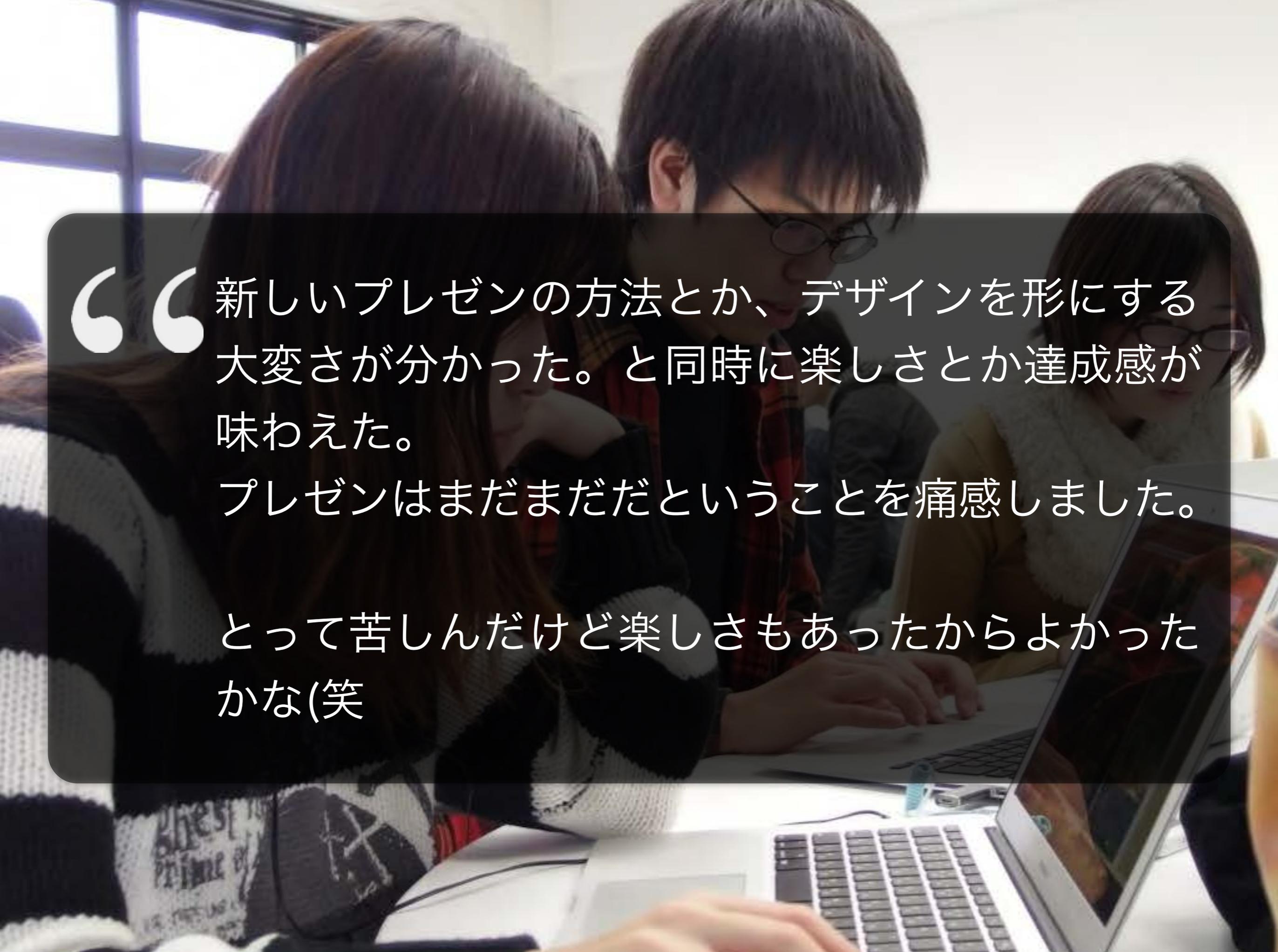
“ “ 選択A担当の先生に見せたら、電子書籍をいじるのはとても楽しそうでした。

“ “ （電子書籍だけとは言ないが）つくったものを褒めてもらうというのは、自分にとって非常に嬉しい。



【授業評価】 電子書籍の制作について



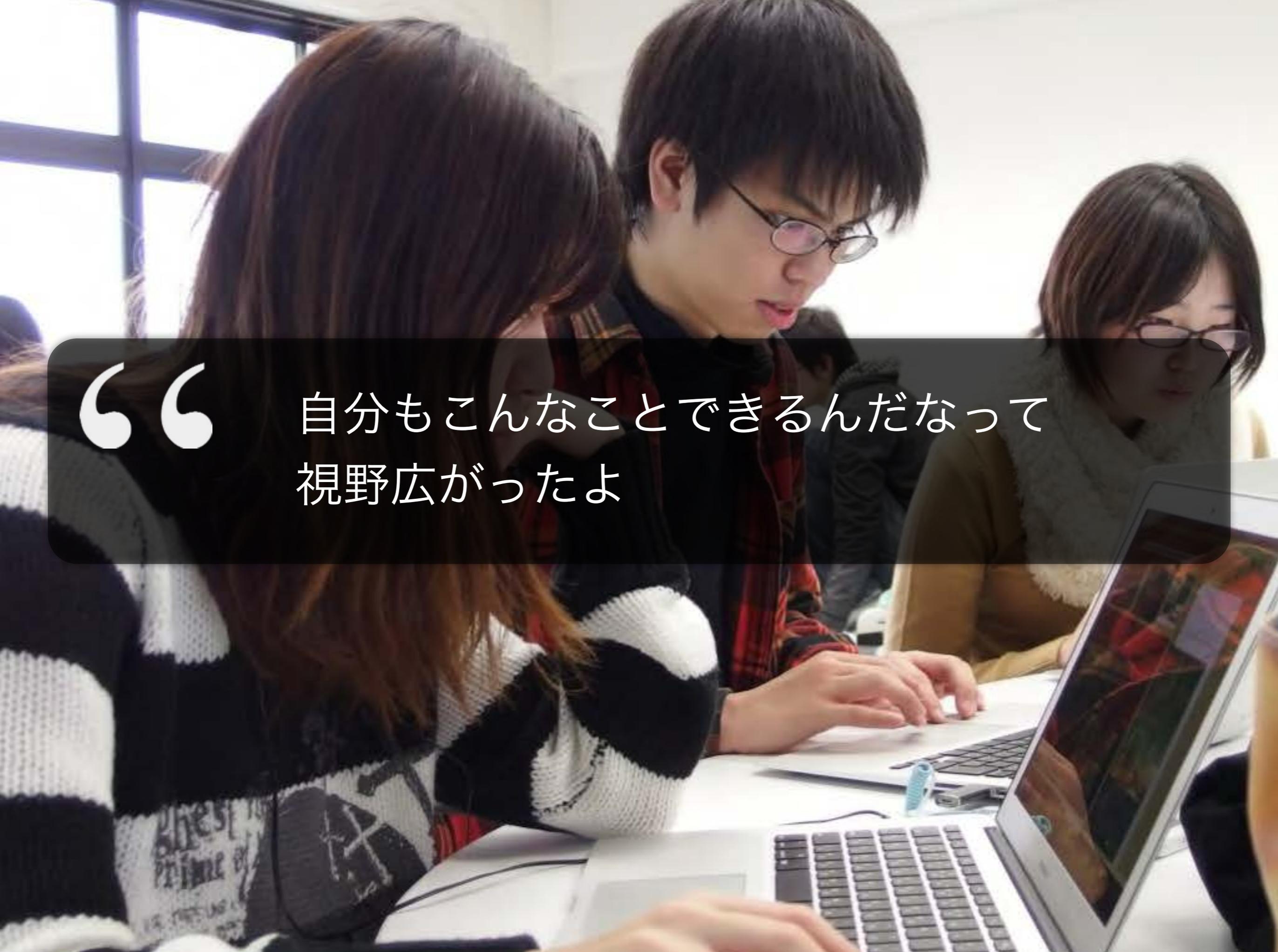


“

新しいプレゼンの方法とか、デザインを形にする大変さが分かった。と同時に楽しさとか達成感が味わえた。

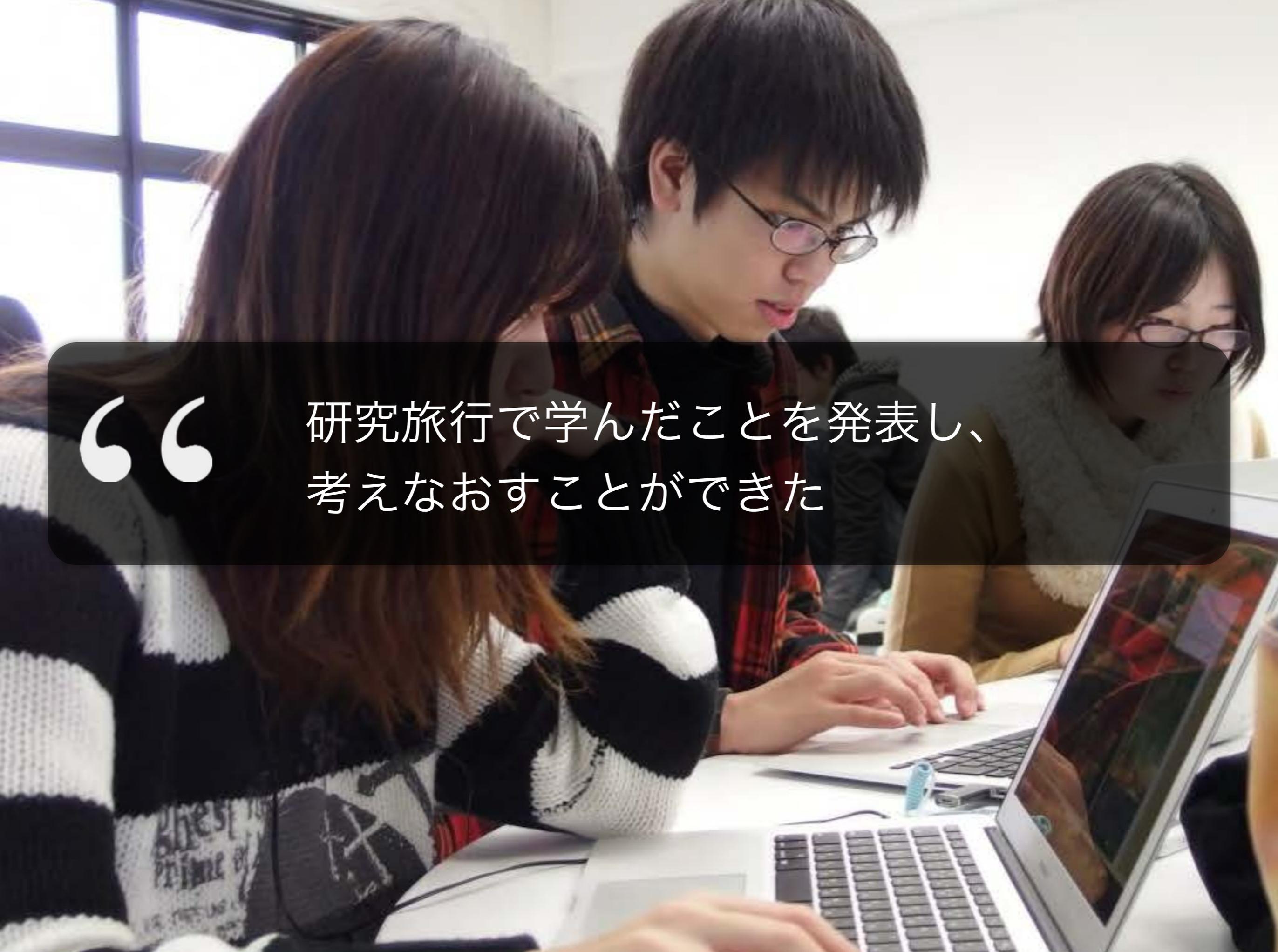
プレゼンはまだまだだということを痛感しました。

とって苦しんだけど楽しさもあったからよかったかな(笑

A photograph of three students in a classroom or computer lab. A woman with long dark hair is in the foreground, wearing a black and white patterned sweater. A man with glasses and a plaid scarf is in the middle ground, looking at a laptop. A woman with glasses is in the background, also looking at a laptop. The scene is brightly lit, likely from a window on the left.

“

自分もこんなことができるんだなって
視野広がったよ

A photograph of three students in a classroom or office environment. They are seated at a desk with laptops. The student in the foreground is a woman with long dark hair, wearing a black and white patterned sweater. The student in the middle is a man with glasses and a plaid scarf, looking at a laptop. The student in the background is a woman with glasses, also looking at a laptop. The scene is brightly lit, likely from a window on the left.

“

研究旅行で学んだことを発表し、
考えなおすことができた

A photograph of three students in a classroom setting. A woman with long brown hair is in the foreground, looking at a laptop. A man with glasses is sitting next to her, also looking at the laptop. Another woman with glasses is in the background, looking at a laptop. The scene is brightly lit, likely from a window on the left.

“

1年間で1番努力した授業だと思う。

summary

電子書籍の制作を終えて…

- ✓ 生徒の学びをまとめ、共有する新しいメディア
- ✓ 生徒のエンゲージメントは非常に高い
- ✓ 情報科での学習活動のアピール
/他教科でのテクノロジー利用普及への刺激に